

社会教育主事（任用）

2019年度秋期（第3・4学期）

最終更新日時点の情報です。履修登録の前に必ず最新のシラバスをご確認ください。

学歴要件	短期大学卒業以上+一定の職務経験	科目・単位数	13科目24単位（うちスクーリング2～6単位）
------	------------------	--------	-------------------------

▼スクーリング履修科目（1科目2単位または3科目6単位）

科目ごとに定員があり先着順で受付いたします。単位修得には8割以上の出席が必要です。-----

科目名	履修	単位	金額(¥)	担当教員	履修登録締切	時間割	開講時間	開講予定日	試験方式	試験日程	成績発表
社会教育学新構想（演習）	選択必修	2	25,000	浅井経子	10/4(金)	水曜6限	18:30-20:00	10/9,16,23,30,11/6,13,20,27,12/4,11,18,1/8,15,22,29	レポート	2/1(土)～2/15(土)	2/28(金)
社会教育学研究法（演習）	★	2	25,000	浅井経子	2019年度春期で終了						
読み聞かせと生涯学習	必修	2	25,000	降旗美月	10/4(金)	木曜2限	10:40-12:10	10/10,17,24,31,11/7,14,21,28,12/5,12,19,1/9,16,23,30	レポート	2/1(土)～2/15(土)	2/28(金)

※「再配信授業」の対象（当日23:59までに視聴を開始し深夜1:45までに教員に指示された感想等を提出することで出席扱いとなる）。

※「★」は、「社会教育学新構想（演習）」「社会教育学研究法（演習）」4単位、または「社会教育課題研究1」「社会教育課題研究2」4単位を選択必修。

▼テキスト履修科目（12科目22単位または10科目18単位）

課題レポートの問題はシラバスに掲載されています。事前に計画を立てて取り組みましょう。-----

科目名	履修	単位	金額(¥)	担当教員	履修登録締切	第1回課題レポート提出期間	第2回課題レポート提出期間	試験方式	試験日程	成績発表
生涯学習論1（生涯における学習設計） ※いずれかを選択	必修	2	12,000	浅井経子	11/1(金)	11/15(金)～11/30(土)	12/16(月)～1/6(月)	試験	1/26(日)4限	2/28(金)
伊藤康志				11/1(金)	11/15(金)～11/30(土)	12/16(月)～1/6(月)	試験	1/25(土)3限	2/28(金)	
生涯学習論2（生涯学習の支援・推進）	必修	2	12,000	佐久間章	11/1(金)	11/15(金)～11/30(土)	12/16(月)～1/6(月)	レポート	1/20(月)～2/10(月)	2/28(金)
社会教育計画1	必修	2	12,000	船木茂人	2019年度春期で終了					
社会教育計画2	必修	2	12,000	船木茂人	11/1(金)	11/15(金)～11/30(土)	12/16(月)～1/6(月)	レポート	1/20(月)～2/10(月)	2/28(金)
社会教育課題研究1	選択必修	2	12,000	小山忠弘	2019年度春期で終了					
社会教育課題研究2				★	2	12,000	小山忠弘	11/1(金)	11/15(金)～11/30(土)	12/16(月)～1/6(月)
変わり続ける社会と学習の支援	必修	2	12,000	伊藤康志	11/1(金)	11/15(金)～11/30(土)	12/16(月)～1/6(月)	レポート	1/20(月)～2/10(月)	2/28(金)
社会教育施設と事業	必修	2	12,000	伊藤康志	2019年度春期で終了					
生涯学習の方法	必修	2	12,000	浅井経子	2019年度春期で終了					
地域学習支援情報の収集・提供	必修	1	6,000	佐久間章	2019年度春期で終了					
学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	必修	1	6,000	桜庭望	1/4(土)	1/7(火)～2/7(金)	なし	レポート	2/21(金)～3/6(金)	3/18(水)
学校、家庭、地域の連携協力論	必修	2	12,000	井上昌幸	11/1(金)	11/15(金)～11/30(土)	12/16(月)～1/6(月)	レポート	1/20(月)～2/10(月)	2/28(金)

※「社会教育計画2」は、「社会教育計画1」の単位修得後に履修すること（同時履修や逆の順序での履修はできない）。2019年度内の資格取得希望者は、2019年度春期（まで）に「社会教育計画1」を履修すること。

※「社会教育課題研究2」は、「社会教育課題研究1」の単位修得後に履修すること（同時履修や逆の順序での履修はできない）。2019年度内の資格取得希望者は、2019年度春期（まで）に「社会教育課題研究1」を履修すること。

※「★」は、「社会教育学新構想（演習）」「社会教育学研究法（演習）」4単位、または「社会教育課題研究1」「社会教育課題研究2」4単位を選択必修。

※試験終了時間は変更する場合がある。

▼教科書 教科書の一括販売は行っておりません。書店や出版社サイト等で個別にご購入ください。「本学教科書」は専用の販売サイト (<https://yashima-textthanbaipage.com/>) でご購入ください。-----

科目名	教科書	備考	金額(¥)
生涯学習論 1 (生涯における学習設計)	浅井経子著『生涯学習概論-生涯学習社会への道-増補改訂版』	理想社に「八洲学園大学学生」と申込みば 2,000 円・送料無料 (海外送料別)	2,160
生涯学習論 2 (生涯学習の支援・推進)	理想社、2013		
社会教育計画 1	—	2019 年度春期で終了	—
社会教育計画 2	浅井経子・合田隆史・原義彦・山本恒夫編著 『地域をコーディネートする社会教育-新社会教育計画-』理想社、2015	理想社に「八洲学園大学学生」と申込みば 2,300 円・送料無料 (海外送料別)	2,484
社会教育学新構想 (演習)	なし (PDF 教材を配信)	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
社会教育学研究法 (演習)	浅井経子著『生涯学習概論-生涯学習社会への道-増補改訂版』 理想社、2013	理想社に「八洲学園大学学生」と申込みば 2,000 円・送料無料 (海外送料別) (2019 年度春期で終了)	2,160
社会教育課題研究 1	—	2019 年度春期で終了	—
社会教育課題研究 2	なし (PDF 教材を配信)	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
変わり続ける社会と学習の支援	なし (PDF 教材を配信)	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
社会教育施設と事業	—	2019 年度春期で終了	—
生涯学習の方法	—	2019 年度春期で終了	—
地域学習支援情報の収集・提供	—	2019 年度春期で終了	—
学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	桜庭望『学習成果の活用と地域学習支援情報の提供』三和印刷社、2011	本学教科書販売サイトで購入 https://yashima-textthanbaipage.com/	2,106
学校、家庭、地域の連携協力論	なし (PDF 教材を配信)	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
読み聞かせと生涯学習	なし (PDF 教材を配信)	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—

※教科書代は最終更新日時時点の情報です。消費税は 8% で計算しています。変更されている場合がありますのでご了承ください。

計 8,910 円

【10 月からの消費税率変更ともなう「本学教科書」販売スケジュールについて】2019/8/24 追記

銀行振込の場合は 9/6(金)までの注文・9/13(金)までの入金で、代金引換の場合は 9/13(金)までの注文で、9 月中の出荷 (消費税 8%) となります。9/14(土)~9/20(金)はサイトメンテナンス期間です。9/21(土)以降の注文分は、10/1(火)以降の出荷(消費税 10%)となります。詳しくは本学教科書販売サイトをご覧ください。

【参考】社会教育主事（任用）資格科目 新旧対象予定表 ※2019年4月訂正版※

2019年度までに一部単位を修得し、引き続き在学して2020年度以降に残りの全単位を修得する場合：旧要件で社会教育主事（任用）資格取得

+「生涯学習支援論」「社会教育経営論」計8単位修得で“社会教育士”の称号

読替先【2019年度までの旧要件】				←	【2020年度からの新要件】		備考
社会教育主事講習等規程で定める科目名	単位	本学科目名	単位		本学科目名（予定）※名称は変更する場合があります	単位	
生涯学習概論	4	生涯学習論 1（生涯における学習設計）	2	=	生涯学習論 1（生涯における学習設計）	2	継続開講
		生涯学習論 2（生涯学習の支援・推進）	2	=	生涯学習論 2（生涯学習の支援・推進）	2	継続開講
社会教育計画	4	社会教育計画 1	2	←	【仮】社会教育経営論 1	2	読替可能※1
		社会教育計画 2	2	←	【仮】社会教育経営論 2	2	読替可能※2
社会教育演習、社会教育実習又は社会教育課題研究のうち一以上の科目、社会教育特講	4	社会教育学新構想（演習）	2	←	社会教育学新構想（演習）		読替可能※3
		社会教育学研究法（演習）	2				
		社会教育課題研究 1	2		【仮】社会教育課題研究 A	1	
		社会教育課題研究 2	2		【仮】社会教育課題研究 B	2	
					社会教育実習	1	読替不可※4
社会教育特講 1（現代社会と社会教育）	12	変わり続ける社会と学習の支援	2	=	変わり続ける社会と学習の支援	2	継続開講
社会教育特講 2（社会教育活動・事業・施設）		社会教育施設と事業	2	←	【仮】生涯学習支援論 1	2	読替可能※5
		生涯学習の方法	2		【仮】生涯学習支援論 2	2	
		地域学習支援情報の収集・提供	1	←（=）	【仮】情報化と学習支援 A	1	読替可能※6
社会教育特講 3（その他必要な科目）		学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	1	←（=）	【仮】情報化と学習支援 B	1	読替可能※7
		学校、家庭、地域の連携協力論	2	=	学校、家庭、地域の連携協力論	2	継続開講
		読み聞かせと生涯学習	2	=	読み聞かせと生涯学習	2	継続開講
				←	【仮】博物館教育と社会教育	2	新規開講※8
必修単位数	24						

※1「社会教育計画 1」と「社会教育経営論 1」両方の単位修得も可能。なお、“社会教育士”称号の取得希望者は「社会教育経営論 1」を履修すること。

※2「社会教育計画 2」と「社会教育経営論 2」両方の単位修得も可能。なお、“社会教育士”称号の取得希望者は「社会教育経営論 2」を履修すること。

※3旧要件と新要件の科目を組み合わせても良い（例：「社会教育研究法（演習）」2単位+「社会教育課題研究 B」2単位）。ただし、「社会教育新構想（演習）」は同一科目のため、2回履修することはできない。

※4「社会教育実習」1単位は旧要件では認められない。

※5旧要件と新要件の科目を組み合わせて履修しても良い（例：「社会教育施設と事業」2単位+「生涯学習支援論 1」2単位）。なお、“社会教育士”称号の取得希望者は「生涯学習支援論 1」「生涯学習支援論 2」を履修すること。

※6「地域学習支援情報の収集・提供」の単位修得済の場合、「情報化と学習支援 A」は履修できない。

※7「学習成果の活用と地域学習支援情報の提供」の単位修得済の場合、「情報化と学習支援 B」は履修できない。

※8新要件の「博物館教育と社会教育」2単位も、「社会教育特講 3（その他必要な科目）」の単位に計上できる。